

# 市職員の不祥事

## 運輸部職員採用試験をめぐる汚職事件

### 市民の皆さんへのお詫び

平成21年3月19日付の新聞紙上において、平成18年2月5日に実施いたしました運輸部職員の採用試験問題が漏えいしていたことが報じられたことを受け、市といたしましては、その日の内に調査委員会を設け、関係者からの事情聴取等の調査を行ってまいりました。

調査委員会の調査結果につきましては、去る6月5日に報告を受けましたが、本市の調査においては、試験問題の漏えいは認められたものの、金銭の授受に関しては確認することができませんでした。

その後、捜査当局の捜査により、金銭の授受が判明し、6月12日に前運輸課長が逮捕される事件にまで発展いたしました。

試験問題が漏えいしたことだけでも、ゆゆしき問題ではありますが、その上に漏えいの際し、金銭の授受まであったということは、極めて遺憾であります。

行政のトップとして、市民の皆さま方の信頼を大きく失墜したことを深くお詫び申し上げます。

このたびの不祥事の最も大きな原因は、公務員としての守秘義務、公平性の確保等に対する意識の低さ、ならびに希薄さなど、倫理観の欠如によるものであります。

先の競輪事業資金横領事件で指摘されたと同様、平成18年当時においては、特定の職員に業務を任せきりにし、組織としての業務のチェック体制が充分ではなかった点も否めません。

現在は、先の教訓を活かし組織としてのあり方を見つめ直し、チーム体制による業務の遂行等、十分なチェック機能が働く組織づくりに努めておりますが、二度とこのような事件が起こらないよう、職員一人ひとりがこのたびの事件を真摯に受け止め、法令を遵守することはもちろん、襟を正し、より一層服務規律の確保に取り組んでまいります。

関係した職員の処分等につきましては、捜査の行方を注視しながら、厳正に対処してまいります。

また、公共交通機関として、ご利用いただく皆さま方に不便、ご迷惑をかけることのないよう、安心してご利用いただくため、安全運行を心掛け、私はじめ職員一丸となって、失った信頼の回復に努め、「安全・安心・信頼のまちづくり」を推進してまいりますので、ご理解を賜り、今後もしもご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成21年6月25日

小松島市長 稲田米昭